



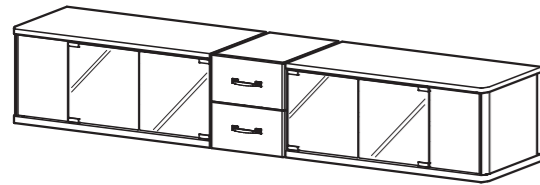
Model Name.

ネク  
ローボード

Model No.

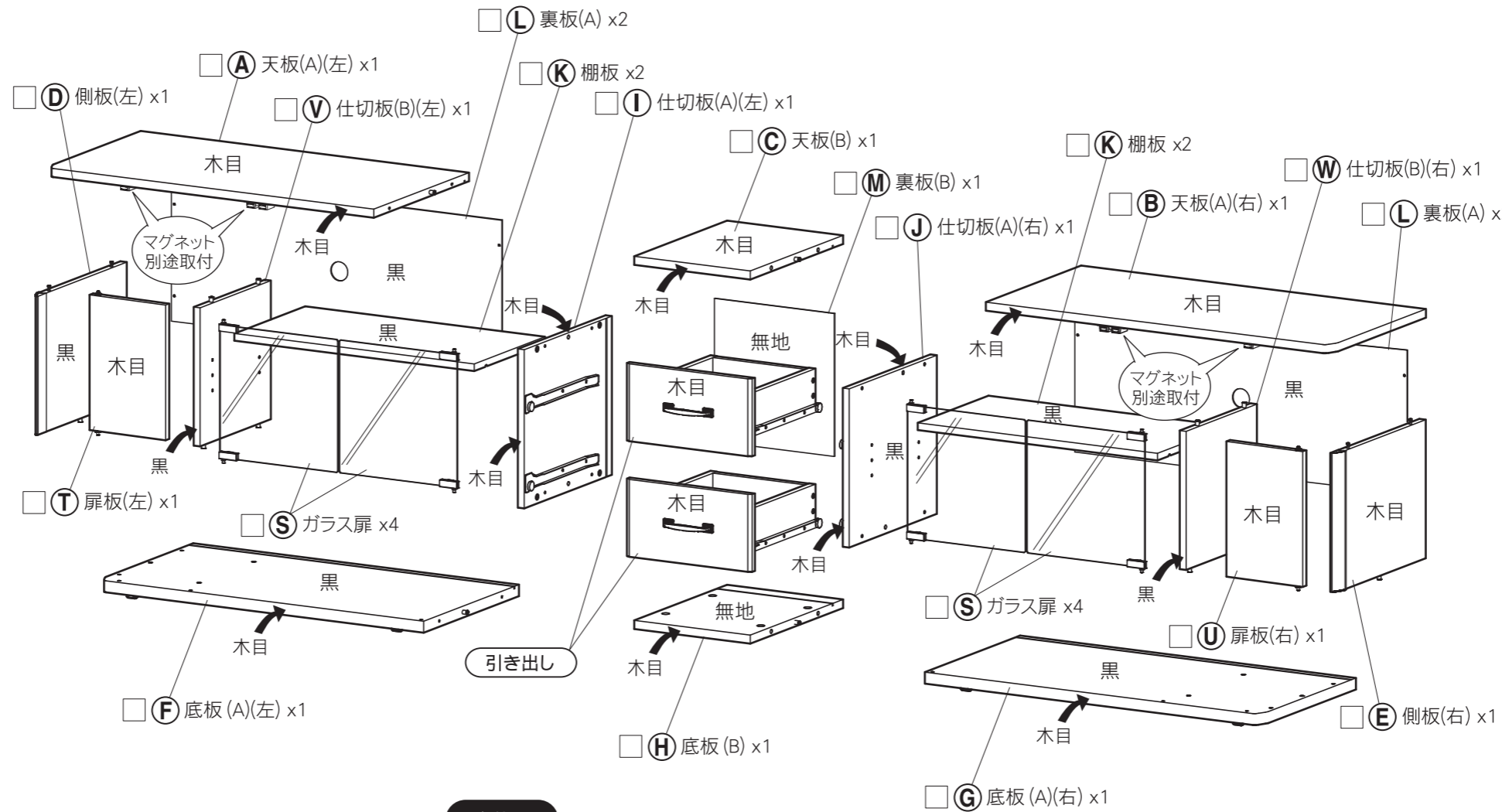
NCA-1700AV-DB  
NCA-1900AV-DB

完成図

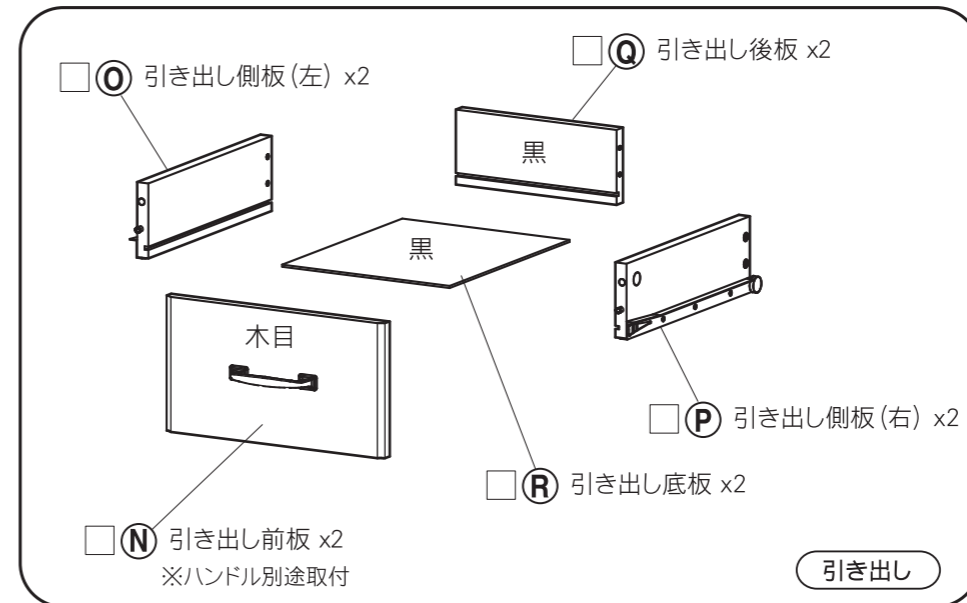


●まずは部品をチェック  しましょう。

※ 図はNCA-1900AV-DBの部品を表しています。  
 NCA-1700AV-DBの部品は大きさや穴の間隔が一部異なります。



全体図

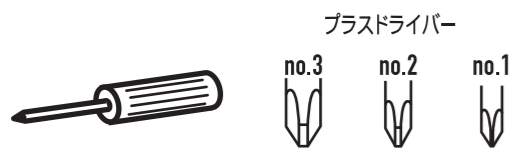


部品		
<input type="checkbox"/> ①	ラップネジ	12
<input type="checkbox"/> ②	引き出し用ネジ	8
<input type="checkbox"/> ③	裏板用ネジ	8
<input type="checkbox"/> ④	カムネジ	12
<input type="checkbox"/> ⑤	締め付けネジ	12
<input type="checkbox"/> ⑥	マグネットラッチ(大)	2
<input type="checkbox"/> ⑦	マグネットラッチ(小)	2
<input type="checkbox"/> ⑧	マグネットラッチ用取り付けネジ	8
<input type="checkbox"/> ⑨	棚ピン	8
<input type="checkbox"/> ⑩	ハンドル	2
<input type="checkbox"/> ⑪	ハンドル用ネジ	4
<input type="checkbox"/> ⑫	回転ピン(A)	4
<input type="checkbox"/> ⑬	回転ピン(B)	4
<input type="checkbox"/> ⑭	プレート	4
<input type="checkbox"/> ⑮	キャスタートレイ	2
<input type="checkbox"/> ⑯	転倒防止バンド	1
<input type="checkbox"/> ⑰	転倒防止バンド用ネジ	2
<input type="checkbox"/> ⑱	ASAHI WOOD エンブレム	1

⚠ 組み立てる時の注意点

- a) 本体を組み立てる時、ハンマーは直接たたかないで当てる木又は厚手の古雑誌などをあててたたいてください。
- b) 壁や床などの住宅部材に傷をつけない様に十分ご注意ください。
- c) この説明書は、捨てずに必ず保管してください。
- d) 説明書の他、「使用上のご注意」、「品質表示」においても必ずお読みになって、捨てずに保管してください。
- e) 接着剤塗布を指定してある箇所には、確実に必ず接着剤を塗布してください。尚、固まるまでの2時間程度は、家具を動かさないでください。

⚙ 組み立ての必需品



※ no.2 のドライバーを準備してください。



ハンマー

## 1 (N)引き出し前板 (O)引き出し側板(左) (P)引き出し側板(右) (Q)引き出し後板 (R)引き出し底板の組み立て

※ 全ての組立工程図はNCA-1900AV-DBの部品を表しています。  
NCA-1700AV-DBの部品は大きさや穴の間隔が一部異なりますが同様に組み立ててください。

⑤ 締め付けネジ  
プラスドライバーでねじ込んでください。  
傷が付かないようダンボール等を敷いて取り付けてください。

① (N) 引き出し前板

② (O) 引き出し側板(左) (P) 引き出し側板(右)

④ カムネジ

④ カムネジ (約180°回転させて固定してください。)

⑤ 締め付けネジ

(R) 引き出し底板

③ (Q) 引き出し後板

② 引き出し用ネジ

⑩ ハンドル

⑪ ハンドル用ネジ

⑤

※2杯組み立ててください。

## 2 (A)(B)天板(A)(左)(右)に マグネットラッチの取り付け



電気ドライバーの使用禁止

この工程での電気ドライバーのご使用はおやめください。  
部品が破損して組み立てが出来なくなる場合がございますので、手回しドライバーで組み立ててください。

⚠ 過度に強い力で締め付けるとネジが空回りし固定できなくなりますので、ご注意ください。

⑦ マグネットラッチ (小)

⑧ マグネットラッチ用取り付けネジ

⑥ マグネットラッチ (大)

⑦ マグネットラッチ (小)

(B) 天板(A)(右) x1

⑥ マグネットラッチ (大)

⑦ マグネットラッチ (小)

(A) 天板(A)(左) x1

木目

無地

前面

上面

傷が付かないようダンボール等を敷いて取り付けてください。

## 3 (I)(J)仕切板(A)(左)(右)に締め付けネジの取り付け

⑤ 締め付けネジ

(J) 仕切板(A)(右) x1

(I) 仕切板(A)(左) x1

## 4 (A)(B)天板(A)(左)(右)と(I)(J)仕切板(A)(左)(右)の組み立て

(J) 仕切板(A)(右) x1

(I) 仕切板(A)(左) x1

木目

無地

木目

木目

黒

(B) 天板(A)(右) x1

(A) 天板(A)(左) x1

① ラッパネジ

木目

別紙へつづく...

## 5 D E 側板(左)(右)の組み立て

**手順**

- 側板(左)(右)を天板(A)のジョイント金具に金属ダボを隙間の無いようにしっかり差し込む。
- プラスドライバーでロック(約120° 締める)します。

※ 側板(左)(右)を上からしっかりと押さえて組み立ててください。押さえが不十分だとジョイントをロック出来ない場合があります。うまくロック出来ない場合は一度ドライバーで回して最初からやり直してください。

ハンマーなどで隙間の無い様にしっかりと叩き込んでください。その時、直接叩かず古雑誌等をあててください。

⑤ 側板(右) x1  
木製ダボ  
黒  
金属ダボ  
②  
①  
② 天板(A)右 x1  
前面  
④ 側板(左) x1  
木目  
① 天板(A)左 x1  
上面

## 6 F G 底板(A)(左)(右)と V W 仕切板(B)(左)(右)の組み立て

※組み立て後、ゆっくりと本体を反転させてください。

① ラッパネジ

⑥ 底板(A)右 x1  
⑦ 仕切板(B)右 x1  
木目  
黒  
内側に穴あり  
⑤ 底板(A)左 x1  
⑧ 仕切板(B)左 x1  
木目  
黒  
内側に穴あり  
上面  
前面

## 7 L 裏板(A)の組み立て

※ミゾにそって入れてください。

② 天板(A)右 x1  
① 天板(A)左 x1  
③ 裏板用ネジ  
無地  
④ 裏板(A)  
上面  
前面  
⑤ 裏板(A)  
側板の中心にネジを締めてください。

## 8 C H M 天板(B)と H 底板(B)と M 裏板(B)の組み立て

手順 ① 天板(B)・底板(B)と仕切板(A)左のジョイント  
手順 ② 裏板(B)のセット  
手順 ③ 天板(B)・底板(B)と仕切板(A)右のジョイント

約180°回転させて固定してください。

④ カムネジ  
⑤ 締め付けネジ

⑥ 天板(B) x1  
木目  
⑦ 裏板(B) x1  
⑧ 底板(B) x1  
⑨ 裏板(B) x1  
上面  
前面  
※ステッカーが貼ってある面を外側にしてください。

## 9 T U 扉板(左)(右)の組み立て

プレートのある方が上になります。  
扉板には上下があります。一度取り付けると取り外せなくなりますので上下の向きにご確認ください。

※扉板上の回転ピンはプッシュ式です。上下に注意して指で押さえながら取り付けてください。

手順 ① 扉板(左) x1  
黒  
手順 ② 扉板(右) x1  
木目

手順 ① 扉板下の回転ピンを底板(A)の穴に差し込みます。  
手順 ② 扉板上の回転ピンを指で押さえながら天板(A)の穴に差し込みます。

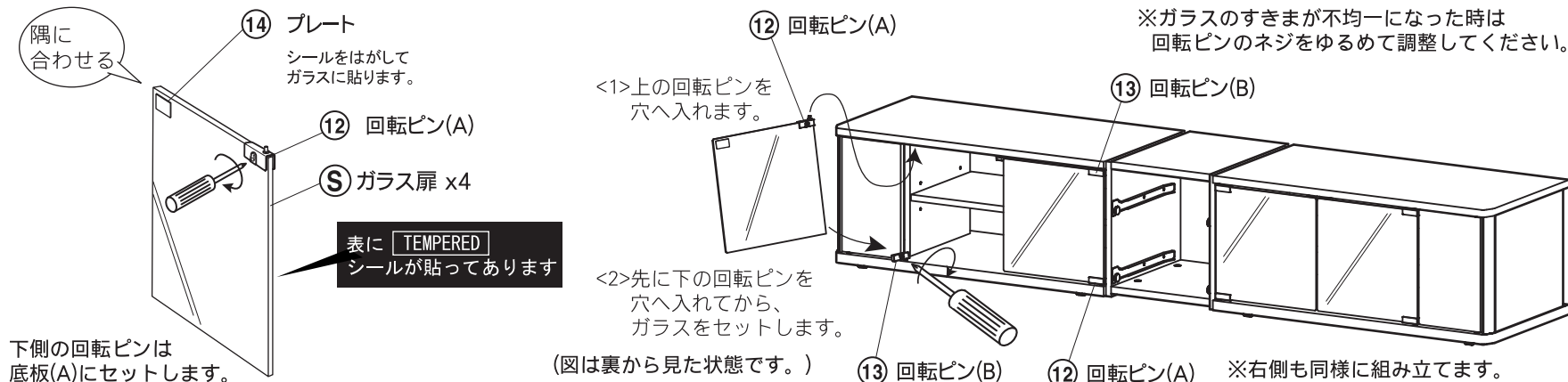
⑩ 扉板(左) x1  
黒  
⑪ 扉板(右) x1  
木目

## 10 K 棚板の組み立て

棚ピンの上にゆっくりと設置してください

⑫ 棚板  
黒  
⑬ 棚板  
黒  
⑭ 棚ピン  
裏面につづく...

## 11 S ガラス扉の組み立て



**ご注意** ガラス扉には安全のため、飛散防止フィルムが貼られています。フィルム面を必ず裏(内側)にしてご使用ください。フィルム面に傷をつけると破損しやすくなり、けがをする原因となります。



## 使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

### 家具の置き方

- ①地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・天井等に固定部材でしっかり固定してください。また、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意ください。
- ②高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり(10cm位が望ましい)部屋の換気をしてください。
- ③直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にしてください。家具が歪んだりする原因となることがあります。

⑧木材の接着剤等(ホルムアルデヒド)が残っている家具で人によってはアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を充分にして取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受具を確実に取りつけてください。中途半端な取り付けでは、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事があります。

⑩家具を移動する時は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかり持って運んでください。

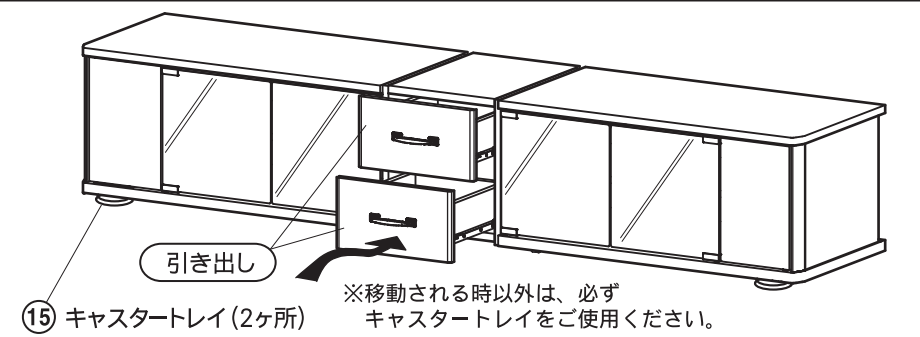
⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

## 12 引き出しのセット

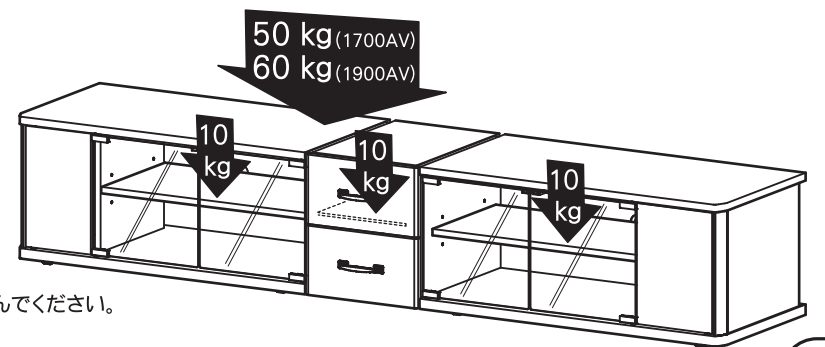
工程 **1** で組み立てた引き出しを本体にセットします。



**18** ASAHI WOODエンブレム  
お好きな位置に貼ってください



## 13 できあがり!



**耐荷重の目安**

天板	50 kg (1700AV) 60 kg (1900AV)
棚板	10 kg
引き出し	10 kg

※移動の際は収納物を一度取り除いてから運んでください。本体が破損しケガをする恐れがあります。

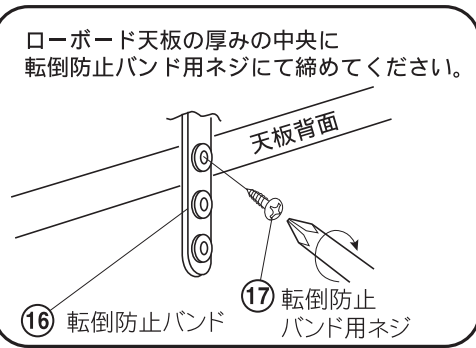
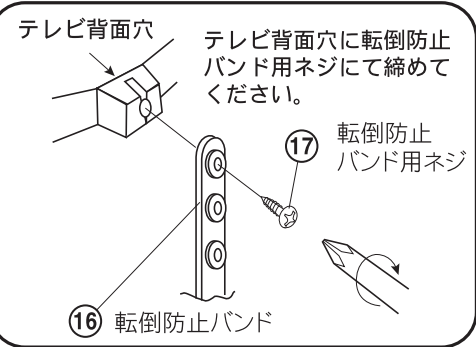
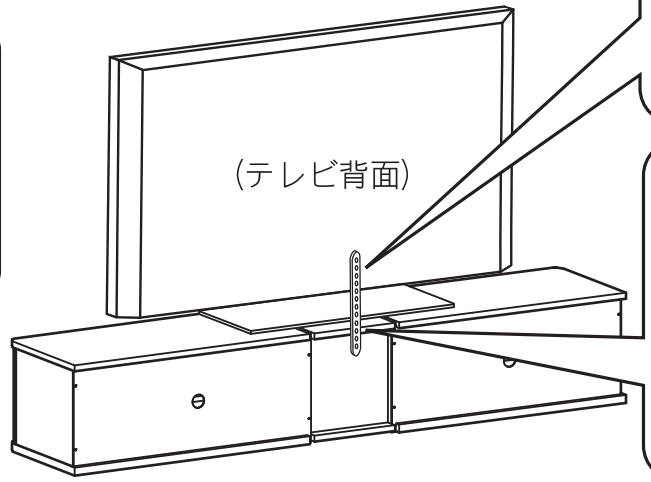
## テレビ転倒防止(前面方向)についてお願い

テレビにお客様が登ったり、揺すったり、押しついたりされるとテレビが前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために、転倒防止を下記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。

**ご注意**

※転倒防止バンドの取付方法はご使用のテレビの形状により異なります。テレビの説明書をご参考の上、適した方法でお取付けください。

テレビの形状によりお取付できないものもございます。そのような場合はテレビ本体の取扱い説明書にもとづき、何かしらの転倒防止措置を行なうことをお勧めします。



④引出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり無理な力で引張ったりしないでください。家具が倒れてケガをする事があります。又、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出ししたりしないでください。重心が前へ移り転倒する事があります。

⑤引き出しがついている場合、これをいっばいに引出すと 抜け落ちてケガをする事があります。

⑥キャスター(移動用小車)付きの場合は、その上に乗ったり押して遊んだりしないでください。倒れてケガをしたりする事があります。

⑦家具の上に立ったり、踏み台代わりに使ったりしないでください。倒れてケガをする事があります。

### 保守・点検

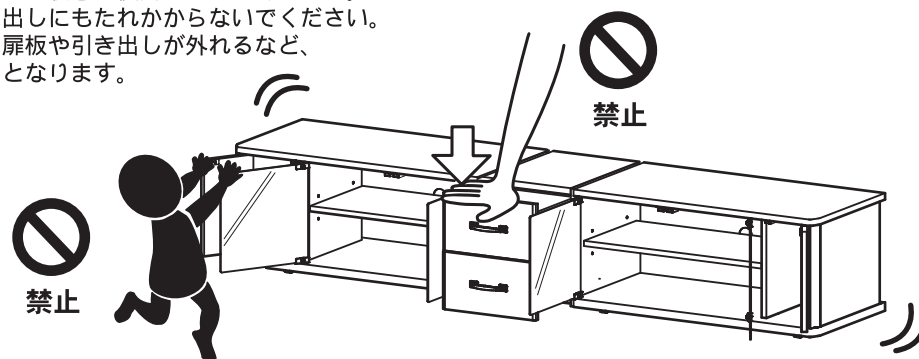
⑫チョウバンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみははじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。



## ご注意

引き出しを全て出した状態で使用しないでください。また、扉板や引き出しにもたれかからないでください。本体が倒れたり、扉板や引き出しが外れるなど、破損やケガの原因となります。



ありがとうございました。